

『海と日本プロジェクト』へ募金を贈呈 ～イトーヨーカドー125店舗の会計レジで実施～

株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 哲也、以下イトーヨーカドー）は、2023年6月1日（木）～8月31日（木）までの3カ月間、全国のイトーヨーカドー125店舗の会計レジ※1 および「セブンマイルプログラム」※2 において、公益財団法人日本財団（本部：東京都港区、会長：笹川 陽平）が展開する『海と日本プロジェクト』を支援するための募金活動を実施いたしました。

この期間に、お客様と従業員から寄せられた募金金額は、イトーヨーカドー店舗で3,892,389円、セブンマイルプログラムで39,700円、合計3,932,089円となり、10月1日（日）に日本財団『海と日本プロジェクト』推進基金宛にお届けいたしました。2022年にも実施しており、今回の贈呈により、同財団への募金総額は8,404,889円となります。

当社では2016年3月より、国内のGMS（総合スーパー）として初めて国内全店舗のレジ横に募金箱を設置し、年間を通じてお客様・従業員への募金を呼び掛ける活動を行っております。

当社は、社会的課題の多様化に対応し、限られた分野に偏らず、様々な分野の課題解決に取り組んでおります。今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じて社会的課題の解決を目指してまいります。

※1、セルフレジ等、一部設置不可のレジを除く

※2、セブン&アイグループ各社・提携企業店舗でのお買い物やお食事でもったマイルをお好きな特典と交換することができるプログラムです。

<贈呈式の様子>



▲ 日本財団 海洋事業部 中嶋竜生部長（写真右）へ目録贈呈

<『海と日本プロジェクト』について>



さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、豊かな海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

以上